

尿路感染症に関する疫学研究

研究責任者 (所属)	駒ヶ嶺 順平(独立行政法人国立病院機構栃木医療センター 内科)
当院の研究責任者	岡部太郎(済生会宇都宮病院 内科)
本研究の目的	尿路感染症の初期症状をマスクする因子を検証する
調査データ 該当期間	対象とする抽出データの期間は2014年9月から2020年12月頃までで、研究期間は5年間で予定している。
研究の方法 (使用する試料等)	●対象となる患者 2014年9月から2020年12月頃までの間に尿路感染症の診断で入院した患者。 ●利用する情報 電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用します。
試料/情報の 他の研究機関への提供	特にありません。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者を直接特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者を特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話：028-626-5500(代) 担当者：岡部 太郎(済生会宇都宮病院 総合診療科 医長)
備考	